

町の活性化と“再生に” 向けた各地の取り組み

このコーナーでは電源地域各地の地域振興に向けた話題を取り上げています。今回は奈良県十津川村のほか、福島県双葉町、福井県美浜町、大都市圏で開催されたイベントの話題をお届けします。



ト レイルランニングを 観光集客の目玉に

奈良県十津川村で、平成25年12月1日(日)、十津川村トレランコース試走会「トレイルランニングin十津川」が開催された。

今回走ったコースは、山中を走るために整備された全長16.5kmのコースで、約30年前まで使われていた生活道。「道普請ツアー」などのボランティアの協力を得て、25年6月から山道をふさぐ倒木などを人力で排除し、高低差630mの新コースとして整備した。今回の試走会は、トレイルランナーの横山峰弘氏や松永紘明氏らを講師に招いて開催された。

奈良県十津川村

十津川村では、熊野古道の周辺を走る「トレイルランニング」を、新たな観光集客のひと



つとして位置づけている。「トレイルランニング」とは、文字通り登山道などの未舗装の山野を走るもので、クロスカントリーとは違い、専用のリュックに必要な装備を入れて走る。近年、ランニングブームや自然志向もあり、新しいスポーツとして注目されている。

現在、日本で開催される有名なト

レイルランニングは、「信越五岳トレイルランニングレース」や「トランス・ジャパン・アルプス・レース」などが知られている。海外では、ヨーロッパ最高峰モンブランを取り巻く山岳地帯を走る「ウルトラトレイル・デュ・モンブラン」が有名だ。

今年秋には、十津川温泉郷「源泉かけ流し宣言」と世界遺産登録「紀伊山地の霊場と参詣道」の10周年を記念し、十津川村内でのトレイルランニング大会が開催される。

古 里の誇りを絶やさず 未来につなぐ双葉町ダルマ市

江戸時代から続く正月伝統行事である「双葉町ダルマ市」が、1月11日(土)、12日(日)の両日、避難先のいわき市南台仮設住宅イベント広場で開かれた。震災後3回目の開催になったこの「ダルマ市」には、県内外

に避難している人たちが地域の人々など延べ7,000人が訪れ、大盛況のイベントとなった。

これは、双葉町消防団第二分団の有志でつくる「夢ふたば人」(佐々木希久会長)が「古里の誇りを絶やさず、未来につなごう」と、県のサポート事業を活用して開催した。会場では、「双葉ダル



山中を走るランナーたち



福島県双葉町

若者たちが担ぐ「ダルマ神輿」

(上)「へしこちゃん」による町のPR
(下) 特産品等を求める来場客



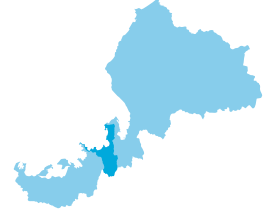
名古屋山総合駅で 町単独の物産フェアを開催

福井県美浜町

「マ」をはじめとする露店が並ぶなか、若者たちが担ぐ「ダルマ神輿」や「子ども神輿」が練り歩いた。また、奉納神楽や民俗芸能、フラダンス、大道芸人のショーなどが披露され、大きな盛り上がりを見せた。

2月2日(日)名古屋山総合駅構内で、福井県美浜町が「福井県美浜町観光物産フェア」を開催した。金山総合駅は、JR東海道線、JR中央線、名鉄名古屋本線、市営地下鉄名城線・名港線が乗り入れる総合駅で、名古屋駅に次ぐ規模のところ。当日は、美浜町の特産品「へしこ」をはじめ、干物や町産の「コシヒカリ」、チーズケーキが売られ、町のゆるキャラ「へしこちゃん」も登場して、日曜日に行き交う多数の乗降

客にアピールした。今回の物産フェアは、本年の「舞鶴若狭自動車道」全線開通に向けた、中京圏の消費者向けのもの。開通すると名古屋から美浜町まで1時間20分の所要となり、関西エリアでは、観光地としての知名度の高い美浜町を、中京圏にまで広げようとしている。



首都圏で地域産品の 販売促進イベントが相次ぐ

1月10日(金)から19日(日)まで、「ふるさと祭り」が東京・文京区の東京ドームで開催され、10日間で40万人を超える来場者で大盛況のイベントとなった。最終日には「第5回全国ご当地どんぶり選手権」の結果発表があり、今回グランプリに輝いたのは山形県米沢市の「米沢牛ステーキ丼」。柏崎市の「鯛茶漬け」は惜しくも2位で、昨年に続く2連覇を逃した。

また、1月11日(土)、12日(日)の両日には、東京・有楽町の東京国際フォーラムをメイン会場に「町イチ! 村イチ! 2014」が開かれた。来場者は5万2,000人を超え、郷土料理や地域の名物行事、伝統行事、ご当地キャラのパフォーマンスなどで盛り上がる大型イベントとなった。全国町村会の主催で、全国629町村のうち342の町村が参加し、観光資源のPRや特産品の販売を通して、首都圏の消費者にアピールを行い、同時にデパートなどの商談会も開催さ

れた。「町村から日本を元気にする」という趣旨で開催された今回のイベントだが、2011年に続き2回目の開催で、入場者数は前回の3万5,000人を大きく上回った。



来場者で賑わう「町イチ!村イチ! 2014」



柏崎市「鯛茶漬け」ブース(「ふるさと祭り」)